

2/8 熱戦、郷土かるた 土浦郷土かるた子ども会大会中央大会



土浦郷土かるた子ども会大会中央大会が市立武道館で行われました。土浦郷土かるたは土浦の歴史・文化・産業などを後世に伝えるとともに子ども達の教育・文化向上のために作られたもので、市の名所や人物、民謡などが描かれています。

今年で19回目となる大会には、市内各地区から32チームが参加し、寒さを吹き飛ばすような熱戦を繰り広げました。

2/23 オフロードを駆け抜ける 茨城シクロクロス第5戦土浦ステージ



不整地や障害物が入り混じる一周2～4km程度のコースを周回し、ゴール着順を競う自転車競技、シクロクロス。今回は佐野野の一誠商事市民運動広場を舞台にレースが行われました。テントを吹き飛ばすほどの強風が吹き荒れましたが、そんな風をものともせず砂利道や凸凹な坂道をダイナミックに駆け抜ける選手の姿に、観客からは大きな歓声が上がっていました。

2/29 127年間ありがとう 上大津西小学校閉校式



明治25年に手野尋常小学校として開校して以来、たくさん子どもたちを見守り、育ててきた上大津西小学校が127年という長い歴史に幕を降ろします。閉校式には、在校生や保護者、卒業生らが集い、同校での思い出を写真や映像で振り返りました。また、在校生全員で学校生活の思い出を発表し、母校との別れを惜しみました。閉校になっても、上西小で育んだ笑顔や思い出はいつまでもみんなの心の中で生き続けるでしょう。

2/22～3/1 伝統のはたおりを再現 はたおり作品展



かつて土浦周辺の農家の農閑期に行われていたはたおりを再現した作品展が市立博物館で開催されました。「はたごしらえ講座」の受講生たちの作品や、はたおり伝承グループ「綿の実」が織り上げた作品が展示されました。会場では体験コーナーが併設され、綿の種取り体験や、博物館に収蔵されている機織り機を使ったはたおり体験が行われ、訪れた人は初めて使う織り機に四苦八苦しながらも、はたおりを楽しみました。